

「上位 200 に日本最多の 8 校 QS 社世界大学ランキング」

高等教育の世界的評価機関であるクアクアレリ・シモンズ (QS : Quacquarelli Symonds) は 6 月 9 日、「世界大学ランキング 2022」を公表した。米国のマサチューセッツ工科大学 (1 位)、英国のオクスフォード大学 (2 位) をはじめ、上位 10 校を欧米の大学が占める図式は、昨年公表済みの英教育専門誌「タイムズ・ハイヤー・エデュケーション (THE)」の「世界大学ランキング 2021」と変わらない。しかし、アジア地域の大学の順位は THE のランキングを軒並み上回っているのが目を引く。THE のランキングで 100 位以内は東京大学と京都大学だけの日本も、前年同様、東京工業大学、大阪大学、東北大学を加えた 5 大学が上位 100 校に入った。上位 200 の大学数も 8 校とアジア地域で最多となっている。

「QS 世界大学ランキング 2022」日本の上位 30 大学

順位	前年 順位	THE2021 順位	大学名
23	24	36	東京大学
33	38	54	京都大学
56	56	301-350	東京工業大学
75	72	351-400	大阪大学
82	79	201-250	東北大学
118	110	351-400	名古屋大学
137	124	401-500	九州大学
145	139	501-600	北海道大学
201	191	601-800	慶應義塾大学
203	189	801-1000	早稲田大学
285	265	401-500	筑波大学
343	321	801-1000	広島大学
381	362	401-500	東京医科歯科大学
386	403	601-800	神戸大学
477	488	801-1000	千葉大学
487	465	601-800	横浜市立大学
531-540	501-510	—	一橋大学
531-540	531-540	1001~	長崎大学
541-550	541-550	801-1000	新潟大学
571-580	541-550	1001~	大阪市立大学

581-590	571-580	801-1000	岡山大学
591-600	561-570	1001～	熊本大学
601-650	601-610	1001～	岐阜大学
601-650	591-600	1001～	金沢大学
601-650	601-610	1001～	東京農工大学
651-700	651-700	1001～	鹿児島大学
651-700	601-610	1001～	徳島大学
701-750	701-750	1001～	群馬大学
701-750	651-700	1001～	大阪府立大学
701-750	651-700	801-1000	東京都立大学

THE2021 順位:タイムズ・ハイヤー・エデュケーションの「世界大学ランキング 2021」順位(QS World University Rankings 2022、同 2021、Times Higher Education World University Rankings 2021 から作成)

東京大学は前年より一つ順位を上げ 23 位、京都大学は五つ上げて 33 位。次いで 56 位を維持した東京工業大学、75 位の大阪大学、82 位の東北大学、118 位の名古屋大学、137 位の九州大学、145 位の北海道大学、201 位の慶應義塾大学、203 位の早稲田大学と続く。

上位 20 校にシンガポール、中国の 4 大学

日本以外のアジア地域では、シンガポール国立大学が前年同様 11 位を維持し、12 位にも前年から一つ順位を上げた同じシンガポールの南洋理工大学が入っている。続いて清華大学 17 位、北京大学 18 位と中国大陸の大学が入り、20 位以内のアジア大学は前年より一つ増え 4 大学となった。このほか 22 位に香港大学、31 位に復旦大学、34 位に香港科技大学、36 位にソウル大学、39 位に香港中文大学、41 位に KAIST、45 位に浙江大學、50 位に上海交通大学と香港、中国大陸、韓国の大学が名を連ねている。上位 50 のうちアジア地域大学数は前年同様 14 校。香港城市大学が前年の 48 位から 53 位に下がった代わりに前年 53 位だった浙江大學が新たに加わった。これら 14 校のうち 8 大学が前年より順位を上げ、2 大学が順位を維持しており、アジア勢の健闘が目立つ。

「QS 世界大学ランキング 2022」トップ 200 のアジア・中東地域大学

世界順位	前年順位	THE2021 順位	大学名	国・地域
11	11	25	シンガポール国立大学	シンガポール
12	13	47	南洋理工大学	シンガポール
17	15	20	清華大学	中国大陸
18	23	23	北京大学	中国大陸

22	22	39	香港大学	香港
23	24	36	東京大学	日本
31	34	70	復旦大学	中国大陆
33	38	54	京都大学	日本
34	27	56	香港科技大学	香港
36	37	60	ソウル大学	韓国
39	43	56	香港中文大学	香港
41	39	96	K A I S T	韓国
45	53	94	浙江大学	中国大陆
50	47	100	上海交通大学	中国大陆
53	48	126	香港城市大学	香港
56	56	301-350	東京工業大学	日本
65	59	301-350	マラヤ大学	マレーシア
66	75	129	香港理工大学	香港
68	66	97	国立台湾大学	台湾
74	69	167	高麗大学	韓国
75	72	351-400	大阪大学	日本
79	85	187	延世大学	韓国
81	77	151	浦項工科大学	韓国
82	79	201-250	東北大学	日本
97	88	101	成均館大学	韓国
98	93	87	中国科学技術大学	中国大陆
109	142	201-250	キング・アブドゥルアズィーズ大学	サウジアラビア
118	110	351-400	名古屋大学	日本
131	124	111	南京大学	中国大陆
137	124	401-500	九州大学	日本
143	132	601-800	マレーシアプトラ大学	マレーシア
144	141	601-800	ケバンサーンマレーシア大学	マレーシア
145	139	501-600	北海道大学	日本
147	142	601-800	マレーシアサイنز大学	マレーシア
156	146	351-400	漢陽大学	韓国
163	186	501-600	キング・ファハド石油鉱物資源大学	サウジアラビア
177	172	—	インド工科大学ボンベイ校	インド
180	168	351-400	国立清華大学	台湾
183	211	351-400	カリファ大学	アラブ首長国連合

185	193	—	インド工科大学デリー校	インド
186	185	301-350	インド理工科大学	インド
191	187	1001～	マレーシア工科大学	マレーシア
198	177	201-250	エルサレム・ヘブライ大学	イスラエル

(QS World University Rankings 2022、同 2021、Times Higher Education World University Rankings 2021 から作成)

上位 200 までを見ても中東を含むアジア地域の大学が 43 校に上る。最も多かったのは日本で 8 校、次いで中国と韓国各 7、香港・マレーシア各 5、インド 3、シンガポール台湾、サウジアラビア各 2、アラブ首長国連合・イスラエル各 1 となっている。

QS 社と、ともによく知られる THE の大学ランキングを比較して今回の結果からも明らかなのは、QS 社の方が THE よりアジアの大学を高く評価していること。QS 社のランキングで上位 200 に入った中東を含むアジア地域の 43 大学中、THE の世界ランキングより順位が低かったのは、わずか 2 大学のみ。特に日本の大学が THE の世界ランキングより軒並み高い評価を受けているのが目立つ。56 位の東京工業大学が THE では 301～305 位、75 位の大阪大学が 351～400 位、82 位の東北大学が 201～250 位、118 位の名古屋大学が 351～400 位、137 位の九州大学が 401～500 位、145 位の北海道大学が 501～600 位という具合だ。

評価手法の違い順位に大きく影響か

こうした差が生じるのはなぜか。THE が 13 項目もの指標で評価しているのに対し、QS 社が 6 項目の指標というよりシンプルな評価手法を採用しているのが理由とみられる。QS 社の指標のうち最も配点比重が高いのは「学術関係者からの評判」。世界 13 万人以上の学術関係者を対象にした調査結果に基づいたもので、全体の配点に占める比率は 40%に上る。次いで「教員一人当たりの論文被引用数」、「学生一人当たりの教員比率」が各 20%、「雇用者からの評判」10%、さらに国際化の程度をみる「外国人教員比率」と「留学生比率」が各 5%という配点比率だ。「雇用者からの評判」は 7 万 5,000 人以上の雇用主を対象にその大学が有能な卒業生をどれだけ送り出しているかを尋ねた調査に基づいている。

これら 6 項目はいずれも THE の評価項目 13 項目にも含まれている。ただし配点比率は「学術関係者からの評判」が 18%、「教員一人当たりの論文被引用数」30%、「学生一人当たりの教員比率」4.5%、「雇用者からの評判」15%、「外国人教員比率」と「留学生比率」各 2.5%。おおまかにいうと QS ランキングは THE に比べ「学術関係者からの評判」と「学生一人当たりの教員比率」の配点比率が特に高く、「外国人教員比率」と「留学生比率」も高い。一方、「教員一人当たりの論文被引用数」の配点比率は低く、THE の評価指標となっている「博士号取得者と学士号取得者の比率」、「博士号取得者数と教職員数の比率」さらに教員一人当

たりの研究助成金などの収入、論文数、国際共著論文数、産業界からの収入といった指標は評価の対象となっていないという違いがみられる。

こうした評価法の違いによって、特に日本、マレーシア、サウジアラビアなどの大学がQS ランキングでは THE の世界大学ランキングより高い評価を上げていることがうかがわれる。

日文 小岩井忠道（科学記者）

関連サイト

QS World University Rankings 2022

[QS World University Rankings 2022: Top Global Universities | Top Universities](#)

Times Higher Education World University Rankings 2021

[World University Rankings 2021 | Times Higher Education \(THE\)](#)

関連記事

2021年06月08日「2021年亚洲大学排名出炉：东京大学第六，京都大学第十，清华北大依然领先」

[2021年亚洲大学排名出炉：东京大学第六，京都大学第十，清华北大依然领先 - 客观日本 \(keguanjp.com\)](#)

2021年02月02日 “[《泰晤士高等教育》发布2021年最国际化大学排行榜：日本大学中东大最高，排名第132位](#)”

2020年09月09日 “[世界大学排行榜，中国直追美国，日本持续低迷](#)”

2020年03月31日 “[《泰晤士高等教育》发布日本大学排名：东北大学登上榜首，东工大升至第三](#)”

2020年02月03日 “[《泰晤士高等教育》发布2020年最国际化大学排行榜，香港和新加坡5所大学跻身全球前十](#)”

2019年11月28日 “[科睿唯安：中国的高被引科学家数量上升至第二位，日本未进前十](#)”

2019年05月14日 “[2019年亚洲大学排名出炉，清华高居榜首，东京大学仅排第八](#)”